

やさしい日本語

がつ 5月 29日 にち

ふくおかけん
福岡県

緊急事態宣言が解除された後の福岡県の対応について

5月14日に緊急事態宣言が解除された後、福岡県の中でコロナウイルスの病気になる人の数は少なくなっていました。このため病気がまた広がらないようにする取り組みと病院がすぐに治療できる準備をしながら皆さんがあの以前のような生活や仕事をできる時期になつていていました。しかし北九州市ではコロナウイルスの病気になる人が4月30日からずっと0人でしたが5月23日からは病気になる人が増えました。病気になった人は5月29日に26人いました。5月29日までの1週間の合計は69人でした。69人の中の27人はコロナウイルスにかかった原因がわかりませんでした。病気の専門家の人は北九州市のいろんな場所でコロナウイルスが広がっているかもしれませんと話しています。福岡県は病気になる人が増えてきたとき病院がすぐに治療できる準備ができるように「福岡コロナ警報」という4つの目安を作りました。

【「福岡コロナ警報」4つの目安】

- ① 1日にコロナウイルスにかかった人が3日続けて8人以上増えているとき。
- ② 直近3日間でコロナウイルスにかかった原因の分からない人が50%以上いるとき
- ③ 病院のベッドが50%以上使われているとき
- ④ 病院の重い病気の人のためのベッドが50%以上使われているとき

この「福岡コロナ警報」の目安では今の福岡県全体の状況は次のとおりです。

- ・ コロナウイルスにかかった人は3日続けて8人よりも少ない。
- ・ コロナウイルスにかかった原因がわからない人は3日続けて50%よりも少ない。
- ・ 病院のベッドと病院の重い病気の人のためのベッドの中でも使われているベッドの数はこの1週間10%よりも少ない。

このように福岡県全体で病院がすぐに治療できるための準備をしなければならないレベルにはなつていません。

しかしこれからコロナウイルスにかかる人の数の状況によっては病院がすぐに治療することが難しくなるかもしません。これまでの皆さんの努力が無駄にならないように北九州市以外の地域でもコロナウイルスの病気にかかる人が増えないよう取組みをする必要があります。

このため皆さんに次のとおり行動するようお願いすることを決定しました。

(1) 外出について

① 北九州市以外に住んでいる人

・外に出ても大丈夫です。

・福岡県の外に行っても大丈夫です。しかし 6月18日まで 北海道 埼玉県 千葉県 東京都
神奈川県には行かないようにしてください。

・外に出るときはマスクをつけたり手をよく洗ったりコロナウイルスの病気を防ぐ工夫をしましょう。

② 北九州市に住んでいる人

用事がないときはあまり外に出ないようにしましょう。

(2) イベントを開くことについて

① 北九州市以外のところ

人が多く集まるイベントを開くときはコロナウイルスの病気を防ぐ工夫をしてください。

コロナウイルスの病気を防ぐ工夫ができないときはイベントを無理に開いてはいけません。開くのをやめたり日にちを遅らせてください。

※コロナウイルスの病気を防ぐ工夫

・たくさんの人を入れない。

・参加する人が手を消毒できるようにする。

・参加する人はマスクをつける。

・建物の中のイベントは窓や扉を開けて部屋の空気をよく入れ替える。

② 北九州市

6月18日までイベントはしないでください。

(3) お店や施設の休業について

① 北九州市以外のところ

すべての飲食店や施設は以前のように開けていいです。

ただしコロナウイルスの病気を防ぐ工夫をしてください。

※「座る席は周りにスペースを作る。」、「お客様が帰るたびに消毒や掃除をする。」など。

特に日本でコロナウイルスの病気が広がった施設は病気が広がることを防ぐ工夫の徹底をお願いします。

※コロナウイルスの病気が広がった施設
キャバレー、ナイトクラブ、バー、カラオケボックス、ライブハウス、スポーツジム、スポーツ教室など

今後コロナウイルスの病気が発生したときはまた休業をお願いするかもしれません。

②北九州市

キャバレー、ナイトクラブ、スナック、バー、パブなどや、ライブハウスは 6月18日まで 休業をお願いします。(休業をお願いする期限の日が早まる場合もあります。)

※北九州地区の県立学校は 6月1日から 1週間 いくつかのグループに分けて登校するなどしてはじめます。その他の学校も 県立学校を参考にして設置している人がどうするかを決めます。

(4) 職場への出勤等について

仕事をするところでも人と会う機会を減らす必要があります。

次のような工夫をしましょう。

・仕事をするところに来る人を減らす。

※自宅でできる仕事は自宅でする。

・仕事に行く時間を少し変える。

・できるだけ電車やバスではなく自転車などを使って仕事の場所へ行く。

(5) 新しい生活スタイルに取り組みましょう

①「人と人が近づきすぎない」②「マスクをつける」③「手をよく洗う」の3つことはコロナウイルスの病気を防ぐ基本です。他にもコロナウイルスの病気を防ぐ工夫を取り入れた「新しい生活スタイル」に取り組みましょう。

基本的なこと

○せきやくしゃみが出るときはマスクをする。

○マスクをしないでせきくしゃみをするときはティッシュやうでのうち側でする。

○外に出たり料理をする前などに手をよく洗う

○次のところには行かない

・風が通らない：密閉

・たくさん的人が集まっている：密集

・人と近くで話す：密接

【食事するとき】

向かい合わずに横に並んで食べる
テイクアウトやデリバリーで家で食べる
みんなで食べるときはお皿などをシェアしない

【買い物するとき】

人が少ないときにお店に行く
電子マネーなどを使う
レジでは人と離れて並ぶ

【仕事をするとき】

仕事を行く時間を変える
テレワークをする
徒歩や自転車で仕事をいく

【遊ぶとき・スポーツするとき】

公園は人が少ないときに行く
ジョギングするときは少ない人数でする
動画を使って自分の家の中でトレーニングする

(6) 病院や 保健所への相談について

○次のような 症状が あるときは 「帰国者・接触者相談センター」へ 相談して ください。

・呼吸が 苦しい。

・強い だるさが ある。

・熱が 高い。

・重症化 しやすい人や お腹に 赤ちゃんが いる人で せきや 熱など 軽い かぜの 症状が ある人。

・軽い かぜの 症状が 続いている とき。

病院に 行く ときは 行く前に 必ず 病院に 電話をかけてください。

これから コロナウイルスの ワクチンや 薬が 開発されたり 多くの人が からだの中に 免疫を 持つまで コロナウイルスの 病気との 戰いは 長くなります。 この戦いに 勝てるかは みなさん 一人一人の 考えや 行動で 決まります。

いつ 誰が コロナウイルスの 病気になるのか わかりません。 また 誰かに 病気を うつす かもしれません。 自分や 家族 周りの人 住んでいる地域を 守るために 「新しい生活スタイル」や コロナウイルスの 病気を 広げないための 工夫に 取り組んでください。

また コロナウイルスの 病気に なった人や その人の 家族や 病院で 働いて いる人に 対して いじめや 差別が おこることが 考えられます。

いじめや 差別は 許されません。 県民の みなさんは 正しい 情報を もとに 行動してください。 ご協力を お願いします。